学校だより11月号

令和８年１１月４日発行
和歌山市立楠見東小学校

【「１の勇気」がもたらした実りの運動会】



校庭の木々が色づき、秋の深まりを感じるころとなりました。子どもたちは心も体も一回り大きく成長しています。

１０月半ばの予行練習では、「１００のささやきより１の勇気を勝ち取って」と呼びかけました。諦めそうになる心の中の「ささやき」を振り切り、一歩前へ踏み出す勇気を持ってほしかったからです。本番では一人ひとりが限界に挑戦し、仲間と精いっぱい頑張る姿があふれていました。やり抜いた子どもたちの表情は自信に満ち、運動会は大成功となりました。

温かいご声援をくださった保護者・地域の皆様、運営を支えてくださった育友会の皆様に心より感謝申し上げます。

培った「勇気」と「絆」をこれからの生活にも生かしてほしいと思います。

【読書の秋で広がる世界】



１１月は、行事の熱気から落ち着いた学びへとギアを切り替える大切な時期です。また「読書の秋」でもあります。本を開くことは知識を得るだけでなく、本を通した「対話」でもあります。ページをめくれば、時代を超えた偉人や遠くの同年代の子どもたちの思いに触れ、心の中で対話することができます。

今年度も学校司書の先生を中心に、図書室の整備や読み聞かせ、「お勧め本紹介会」など本が好きになる工夫を行っています。

ぜひ図書室で多様な世界との対話を楽しんでほしいと思います。

ご家庭でも親子で本を開き、感想を語り合うひとときをつくってみてはいかがでしょうか。

【学校開放週間、授業参観（教育講演会）のお知らせ】

１１月は学校開放週間です。子どもたちが学習に励む様子をぜひご参観ください。

また、１１月２１日（土）は「土曜人権参観」を行います。参観に続き、１０時４５分より視聴覚室にて「楠見地区人権教育講演会」を開催いたします。今年度は市立少年センターの辻中祐樹先生をお招きし、『ネット社会の人権を考える～ＳＮＳ時代に大切なこと』と題してお話しいただきます（受付１０時３０分～）。身近なネットやＳＮＳとの付き合い方を考える貴重な機会となりますので、ぜひご参加ください。

（校長　岩﨑 新太郎）